

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）

分担研究報告書

小児慢性特定疾病児童等の自立支援に資する研究（21FC1017）

自立支援事業についての周知・啓発状況について

研究分担者 高田 秀実（愛媛大学大学院医学系研究科小児科学講座）

落合 亮太（横浜市立大学大学院医学群医学研究科）

新家 一輝（名古屋大学大学院医学系研究科）

檜垣 高史（愛媛大学大学院医学系研究科地域小児・周産期学講座）

研究目的

自立支援事業に関しては本研究班による過去研究を含め、徐々に周知、理解がすすんできていると思われる。しかしながら、依然として関係者のみに留まった周知・啓発である可能性も否めず、実際にどの程度の認知度があるかは不明である。本分担研究では自立支援事業の周知・啓発および任意事業の立ち上げ支援に関して、自立支援事業の現時点での認知状況を把握し、本事業をより幅広く、有効に知らしめていくための方法を検討する。

研究方法

アンケート調査を作成し、web 調査を行った。

- 1) 対象 全国の 24 歳から 69 歳までの医師。インターネットによる調査を株式会社インテージに依頼した。
- 2) アンケート内容 回答医師の基礎情報、小児慢性疾患患者の診察状況、移行期支援について、自立支援事業について、下記の項目について調査を行った。

性別、年齢、勤務形態（開業医、勤務医、研究医など）、所属施設都道府県、所属施設の種類、所属施設 総病床数、所属施設 小児科病床数、専門分野、専門のサブスペシャリティ小児科専門医資格の有無、難病指定医の有無、小児慢性特定疾病指定医の有無、小児患者を診ることがあるか、小児慢性疾患患者を診ることがあるか、小児慢性疾患患者で専門施設への受診を要する患者を診ることがあるか、小児慢性疾患患者を有する成人期患者を診ることがあるか、小児慢性疾患患者で専門施設への受診を要する成人期患者を診ることがあるか、移行期医療とはなにか知っているか、移行期医療への関心、移行期医療の必要性、「小児期発症疾患を有する患者の移行期医療に関する提言（2014）」を知っているか、所属施設に移行期医療支援部門があるか、移行期医療支援センターについて知っているか、小児慢性特定疾病児童等自立支援事業（以下、自立支援事業）について知っているか、自立支援事業に患者を紹介したことがあるか、自立支援事業についての必要性、自立支援員を知っているか、自立支援員と関わったことがあるか、所属施設に自立支援担当部門があるか

結果

815人から回答を得た(質問によって変化あり)。男性 82.3%、女性 17.7%、平均年齢 53.9歳であった。開業医%, 専門分野は内科が一番多く、以下外科、整形外科、小児科であった。小児科専門医資格を持った医師は全体の 5.8%であった。45.6%の医師が小児患者を診療することがあり、小児期発症慢性疾病の子どもを診療することがある医師は 56%、小児期発症慢性疾病を持った成人を診ている医師は 70.8%であった(図 1)。自立支援事業を知っているかどうかの質問に関しては、71.3%の医師が知らないと回答した(図 2)。自立支援の必要性については 65.6%が必要であると回答した(図 3)。自立支援事業を支援したことがあるかとの問いに関しては 56.3%があると回答したが、回答数は 32名(全回答者の 3.9%)であった。

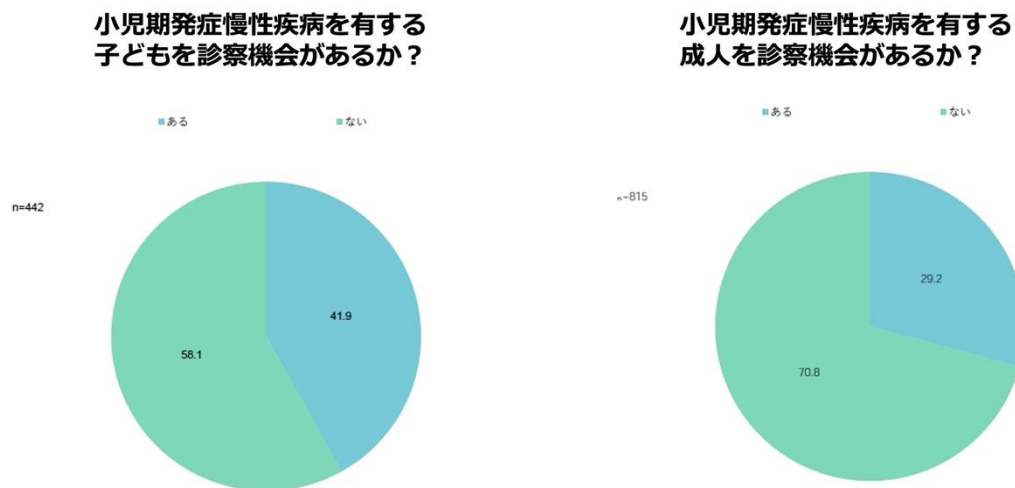
考察

小児慢性疾病等に関わる自立支援事業は、医師のあいだでも一般的に周知されているとは言いがたい状況であった。小児慢性疾患の子どもや疾患を抱えた成人を診療は多くの医師がしている状況であり、診療事態は通常通り行われているが、自立支援事業のシステムが医療者にあまり知られてないことが推測された。ただしアンケート内容は実際の診療内容等に踏み込んだものではなく、回答者が社会的活動なども含まれる自立支援事業にどの程度の関わりを持っているかは本調査では不明である。実際に自立支援事業に紹介をしたことがある医師は回答者の過半数に至ったが、未回答医師を非利用者と考えると 1.7%と推測され(図 4)、自立支援事業は特定領域の医師にはなじみ深いものであるが、幅広い領域での活用はなされてないと考えられる。

今回のアンケートは本研究の基本情報として重要である。今回の質問内容をパネル調査することで、周知状況の推移が把握可能となる。また複数回のアンケートを行うことによって啓蒙効果が期待できる。

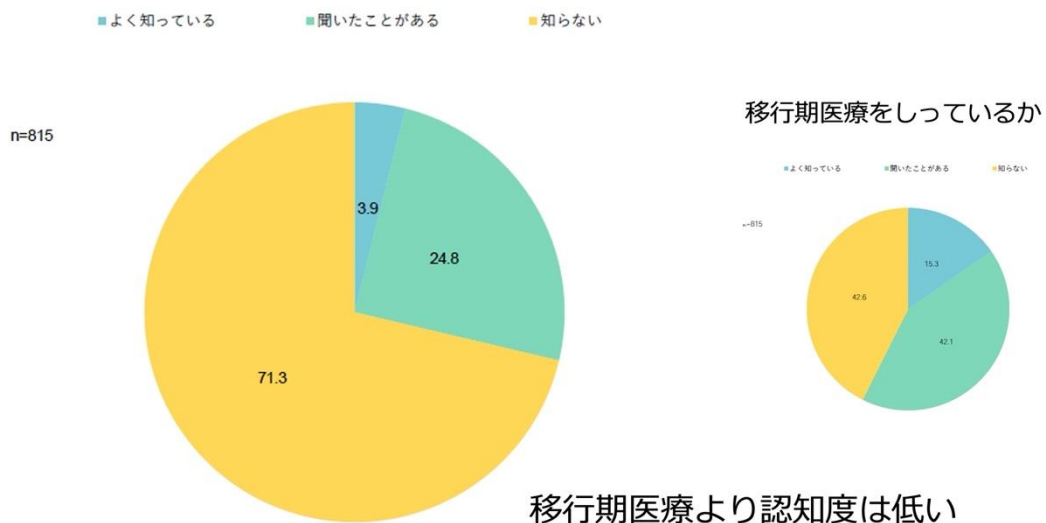
(図 1)

小児科発症慢性疾病を有する患者の診療状況



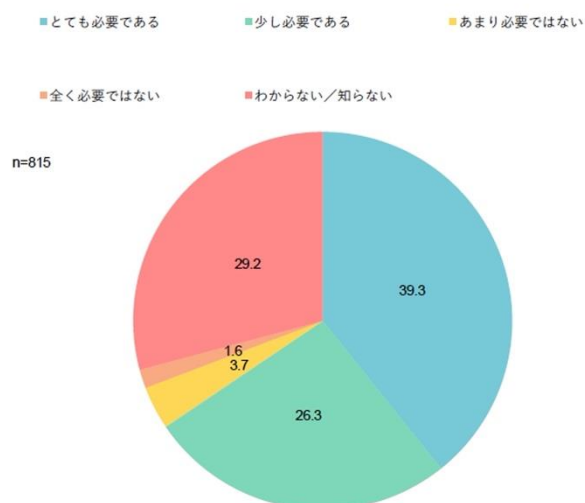
(図 2)

自立支援事業について知っているか



(図 3)

自立支援の必要性について



(図 4)

自立支援事業に患者を紹介したことがあるか

